

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	マニュアルの整備や法人・事業所の身体拘束に関する研鑽の機会を整えられているが、職員の日々の実践の中で意識化できるように掲示物の工夫などの取り組みをしてはどうか	認知症の専門施設として、権利擁護・身体拘束の排除に取り組んでいることを、常に意識し、ご家族等と共通意識を持てるようにする	・掲示物全般の見直しを行い、職員の日々の意識つけとともに、利用者・ご家族等来所された方々に取り組みを理解していただけるものにする。 ・継続して研修や会議を行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。